

～目次～

I 調査概要	……1
1. 調査目的	
2. 調査対象	
3. 調査実施時期	
4. 調査内容	
(1) 調査表による調査	
①調査体制	
②調査方法	
③回収結果	
(2) ヒアリングによる調査	
II 回帰分析の結果	
1. 子どもの孤食と親子の健康状態	……2
2. 就労状況と生活リズム	……4
3. 親が判断した子どもの学校での成績の決定要因	……7
4. 生活に対する満足度と周囲の支援者の有無	……9
5. 生活リズムと健康	……11
III 調査集計の結果	
1. 年齢、家族構成	
(1) 調査対象者の年齢層	……13
(2) 養育する子について	
①子どもの年齢	……14
②子どもの人数	……15
(3)子以外の同居者について	……16
①同居者との関係	
②人数	……17
2. ひとり親になった時の状況	
(1) ひとり親になった年齢層	……18
(2) ひとり親世帯となった事由	……20
(3) ひとり親世帯になった時の就労状況	……21

3. 離婚された方の状況

(1) 養育費の取り決め23
①取り決めを行った方法	
②取り決めていない理由24
③養育費の支払い25
(2) 子どもとの面会交流の状況 (今回新規調査)26
①取り決めを行った方法27
②取り決めていない理由	
③面会実施状況28

4. 満足度、困りごと、相談相手

(1) 現在の生活に対する満足度30
(2) 自分自身の困りごと31
(3) 困りごとについて相談した相手33
(4) 親族・友人以外で困りごとを相談したい相手35
(5) 本人の最終学歴36
①中退者の中退時期	

5. 健康状態等

(1) 自分自身と子どもの健康状態38
①自分自身の健康状態	
②子どもの健康状態39
(2) 親の平日の起床時間及び就寝時間 (今回新規調査)40
①起床時間	
②就寝時間41
③睡眠時間43
(3) 親子での夕食について (今回新規調査)44
①食事の内容45
(4) 親子の通院・入院及び医療費の状況46
①親の通院日数	
②親の入院日数	
③子の通院日数47
④子の入院日数	
⑤医療費自己負担額49

6. 経済状態	
(1) 前年度の就労収入50
(2) 就労収入以外の収入の状況53
①収入の種類	
(3) 社会保険の加入状況 (今回新規調査)56
①雇用保険	
②公的年金57
③健康保険	
(4) 生活費（月平均）の状況58
(5) 生活費の中で特に支出のかさむもの60
(6) 教育費の中で最も支出額の多いもの62
(7) 住居の状況63
①公営住宅の入居希望等65
7. 就労状況	
(1) 就労の状況66
①1つの仕事だけしている場合の就労状況等	
②主な仕事の業種 (今回新規調査)68
(2) 就労と子育て等との関係69
①転職したい理由	
(3) 出勤時刻と帰宅時刻 (今回新規調査)71
①出勤時刻	
②帰宅時刻72
(4) 就労している場合の1週間の就労時間 (今回新規調査)74
(5) 就労していない理由75
(6) 資格の保有について76
①保有資格の種類(複数回答)77
(7) 最近、就職(転職)したか求職中の方の情報源 (今回新規調査)79
8. 子育てや子どもの教育など	
(1) 子どもに関する悩み81
①子どもの学校での成績 (今回新規調査)82
②子どもの通学状況 (今回新規調査)83
③休みがちになった時期 (今回新規調査)84
(2) 希望する子どもの進学先(最終学歴)85
(3) 末子の進学のための準備87
①特に何もしていない場合の理由	
(4) 子どもの起床時間及び就寝時間 (今回新規調査)88

①子どもの起床時間	…………88
②子どもの就寝時間	…………89
③子どもの睡眠時間	…………91
(5) 子どもの食事の状況 (今回新規調査)	…………92
①子どもの食事相手 (誰と食べることが多いか)	…………93
(6) 保育所・幼稚園の利用状況	…………94
(7) 子どもが病気の場合や本人が出張などの場合の養育者	…………96

9. ひとり親家庭に対する各種支援施策の利用状況

(1) ひとり親家庭に対する支援施策の利用状況	…………97
(2) 各種支援制度、講習会等の情報源	…………98

IV ヒアリング調査の結果

1. 心配ごとの具体的な内容	…………100
2. 相談する人や子育て支援をしてもらっている人について	
3. 健康状態について	
4. 月収・生活費	
5. 仕事の状況	…………101
6. 緊急時の保育について	
7. 養育費取決め	
8. 家事手伝いと食事環境について	…………102
9. 子どもに対する親の思い、願い	
10. 子どもの教育について	
11. 修学支援制度に関する認知と活用	…………103
12. 福祉制度の利用について	
13. 5年たって大きく変化したこと	